

グローバル人材



触れ合える距離でともに感じ語り考え悩む

近年、各方面でグローバル人材の重要性、必要性が強調される場面が増えています。これは、現代の私たちが日本という一国の枠組みだけで取り組んでも簡単には解決できない諸課題に囲まれて暮らしている状況の表れでもあります。また、それと同時に、その諸課題に正面から取り組み、解決していきけるだけのリーダーシップが不足していることを訴える声だとも言えます。では、このような時代に望まれているグローバル人材とはいったいどのような人材を指すのでしょうか。語学に堪能でコミュニケーションスキルに長けた人でしょうか。内向きを指向する人ではなく外向きを指向する人でしょうか。1882年より130年にわたって青少年の育成を担ってきた大阪YMCAでは、その長い歴史の中で常にその時代から望まれるリーダーシップ像を希求し、地域に根付いたYMCA活動を通して未来を担う青少年を育ててきました。その膨大な経験や知識が蓄積されたYMCAから、またYMCAのすぐ近くから現代の青年たちを見つめている講演者とパネリストたちの視点・意見を通して、世界がどのような人材を必要としているのか、ともに感じ、語り、考え、悩んでみませんか。

スケジュール

13:00~14:00 【特別講演】

「これからのグローバル人材に求められる『ミッション(使命)』とは」

星野俊也氏(大阪大学大学院国際公共政策研究所教授)

14:00~16:30 【記念シンポジウム】

基調講演

「若者の居場所と参加
~グローバル時代のユースワークを求めて~」

田中治彦氏(上智大学総合人間科学部教授)

【パネルディスカッション】

16:30~17:30 【創立記念礼拝】

奨励 村山盛芳牧師(日本基督教団浪花教会)

18:30~20:00

【創立130周年記念パーティー】

於：ホテル ザ・リッツ・カールトン大阪

講師紹介

星野俊也氏

大阪大学大学院国際公共政策研究科研究科長、教授。大阪大学総長補佐(国際問題担当)。上智大学外国語学部卒。学術修士(東京大学)。国際公共政策博士(大阪大学)。在米日本大使館専門調査員、プリンストン大学ウッドロー・ウィルソン・スクール客員研究員、財団法人日本国際問題研究所主任研究員、大阪大学大学院国際公共政策研究科助教授などを経て現職。国連UNHCR協会理事、日本国際連合協会理事、日本国際連合学会理事、国際安全保障学会理事などを兼任。2006年8月から08年8月まで外務省出向(国際連合日本政府代表部公使参事官)、その間、コロンビア大学国際公共問題大学院客員学者を兼任。専門は国際関係論、国連研究、人間の安全保障、紛争解決・復興人道支援・平和構築。模擬国連活動を日本で本格的に始めたことでも知られている。論文・共著書等に、『平和政策』(有斐閣、2006年)、『国連の刷新と日本の対国連外交の戦略的展開に向けて』(東京財団、2011年5月)、『平和構築・入門』(有斐閣、2011年)ほか多数。

田中治彦氏

上智大学総合人間科学部教育学科教授。(財)日本国際交流センター、岡山大学、立教大学を経て、2010年より現職。専門は社会教育・生涯学習、開発教育・環境教育で、とくにユースワーク研究を一貫して行っている。YMCAとの関連では、東京YMCA、岡山YMCA、日本YMCA同盟で活動し、現在、YMCA地球市民育成プロジェクトやYMCAスタッフ養成に関わっている。社会活動としては、開発教育協会理事、シャプラーニール=市民による海外協力の会評議員、シャンティ国際ボランティア会代議員、など。著書は、『ボーイスカウト』(中公新書)、『国際協力と開発教育-「援助」の近未来を探る』(明石書店)、『若者の居場所と参加-ユースワークが築く新しい社会』(東洋館出版社)など多数。

お問い合わせ・お申込み



大阪YMCA本部事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6
TEL 06-6441-0894 FAX 06-6445-0297
E-mail : info@osakaymca.or.jp

アクセス 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅3号出口西へ徒歩5分
地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅4号出口西へ徒歩10分

